

スタッフの声記載依頼

題名	令和3年5月														
本文	<p>天気が安定せず、梅雨に入ったかという様な雨と蒸し暑さですね。皆様、体調を崩されてはいませんか？もうすぐ6月、本格的な梅雨に入ります。新型コロナの予防対策とした「マスク」が暑く感じるようになりますが、人が集まる場所でのマスクの着用・手指消毒・3密を防ぎましょう。また、新型コロナウイルスワクチンの接種も、徐々に広がってきています。予約が大変という話を複数人より聞きますが、すべての国民が接種できるようになるはずと思っています。体調が安定した時期に接種しましょう。</p> <p>さて、5月30日（日曜日）10時半過ぎだったでしょうか、江南区地内に居たところ、自身の携帯電話が鳴り響きました。「地震か？と思いましたが揺れはなく、緊急速報メール（エリアメール）」でした。内容は、訓練のメールでした。阿賀野川河川の馬下付近で、水害発生が予測された洪水警報だったと思います。</p> <p>そこで、①「緊急速報メール」についてと、②この度、令和3年5月20日に改正された、新たな災害避難に関する「警戒レベル」について確認しましたので、お話しします。</p> <p>① 緊急速報メール（エリアメール）とは、 災害などの緊急時において、各携帯電話事業者のネットワークを介して、新潟市内の基地局エリアに存在する対応携帯電話に一斉配信されるサービスです。新潟市にお住まいの方はもちろん、一時的にエリア内にいる市外からの方へも提供されます。 緊急地震速報・津波警報・気象等に関する特別警報・災害避難情報が配信されます。</p> <p>② 警戒レベル 今まで、避難の警戒レベルは5段階に分かれていましたが、内容は、避難指示（緊急）、避難勧告、避難準備・高齢者等避難開始と分かりにくい区分でした。そこで、令和3年5月20日に災害時に避難ができるよう避難勧告が廃止され、「避難指示で、必ず避難！」に一本化されました。</p> <table border="1"><thead><tr><th>警戒レベル</th><th>新たな避難準備情報</th></tr></thead><tbody><tr><td>5 災害発生または切迫</td><td>緊急安全確保</td></tr><tr><td colspan="2">～ 警戒レベル4までには、危険な場所から必ず避難！ ～</td></tr><tr><td>4 災害のおそれ高い</td><td>避難指示</td></tr><tr><td>3 災害のおそれあり</td><td>高齢者等避難</td></tr><tr><td>2 気象状況悪化</td><td>大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）</td></tr><tr><td>1 今後気象情報悪化のおそれ</td><td>早期注意情報（気象庁）</td></tr></tbody></table> <p>* 警戒レベル5は、すでに災害が発生・切迫している状況です。 * 警戒レベル5は、状況を確実に把握できるものではないため、必ずしも発令されません。避難指示は、これまでの勧告のタイミングで発令され、警戒レベル5緊急安全確保を待たず、警戒レベル4避難指示で避難しましょう。 * 新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。 * 警戒レベル3は、高齢者だけの物ではありません。</p>	警戒レベル	新たな避難準備情報	5 災害発生または切迫	緊急安全確保	～ 警戒レベル4までには、危険な場所から必ず避難！ ～		4 災害のおそれ高い	避難指示	3 災害のおそれあり	高齢者等避難	2 気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）	1 今後気象情報悪化のおそれ	早期注意情報（気象庁）
警戒レベル	新たな避難準備情報														
5 災害発生または切迫	緊急安全確保														
～ 警戒レベル4までには、危険な場所から必ず避難！ ～															
4 災害のおそれ高い	避難指示														
3 災害のおそれあり	高齢者等避難														
2 気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）														
1 今後気象情報悪化のおそれ	早期注意情報（気象庁）														

<避難のポイント>

- ① 避難とは、「避」と「難」を避けること。
安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- ② 避難先は、小中学校や公民館ではありません。
安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- ③ マスク・消毒液・体温計が不足しています。
できるだけ、自ら携帯しましょう。
- ④ 市町村が指定する避難場所・避難所が変更・増設されている可能性があります。
災害時には、市町村のホームページなどで確認しましょう。
- ⑤ 豪雨時の屋外移動は車も含め危険です。
やむをえず車中泊をする場合は浸水しないよう、周囲の状況等を十分確認しましょう。

今回は、認知症について・訪問看護の基礎知識はお休みします。

新型コロナウイルスと災害避難については、最悪の事態を回避できる行動をお願いいたします。一人一人の考え方や行動が、皆様を守ります。



5月の新川漁港です。良い天気でした。

備考 訪問看護・訪問リハビリに興味がある、長期に渡り訪問の仕事をしてみたい方、ご一報ください。見学可能です！ご自宅で体調や動きでお困りの方、訪問看護や訪問リハビリを受けたい方、ケアマネジャーさん、お問い合わせお待ちしております。連絡先：025-362-0307（訪問看護直通）

病棟名

訪問看護 ST